

オーディオ・インフルエンサーが語る SNSで注目される

いまInstagramを中心にバズっているヘッドホンがある。それがMarshallの「Major IV」だ。いまやファッションアイテムの一部として認知が進んでいるが、Marshallはギターアンプのブランド。そこで話題沸騰中のMarshall製品をよく知るインフルエンサーのねこしさんに、Marshallの魅力について伺った。



写真/水谷綾子

Interview

インスタでバズっている「Marshall」 実は歴史があるアンプブランド!

——最近Marshallが若い女性の間で人気だそうですね! そうした人達はいまMarshallにどんなイメージを持っているのでしょうか?

ねこし ここ数年でSNS、特にInstagramでMarshallのヘッドホンをよく見るようになりました。ファッションに敏感な美容師さんだったり、アパレルの店員さんだったりの方がコーデをアップしているのをよくみます。いまバズっていますね(笑)。Marshallは60年以上の歴史があるギターアンプメーカーなのですが、そんな歴史を知らない20代の中には、ファッションアイテムのひとつとして捉えている人も多いと思います。

——Marshallは若い世代にとってはギターアンプブランドよりも、

オーディオブランドというイメージなんですか! そもそもMarshallは様々なアーティストが使っていたことで有名ですが、改めて使用者のリストを眺めると、ブランドの歴史が長いだけあってレジェンドアーティストの名前がズラッと並びますね。

ねこし 世代の大きく離れた私でも聴き馴染みのあるアーティストがいます。ですので音楽が好きで楽器を演奏する人なら若い世代でも楽器ブランドだと知っているのは、世界中の偉大なアーティストが愛用してきたからというもありますよね。Marshallというロゴもライブハウスやステージにあって見慣れていますし、そうしたバンドマンにとっては憧れのブランドです。

——そんなMarshallですが、家庭用のスピーカーやヘッドホン開発に力を入れはじめたのは2010年頃で、実は15年近く製品をリリースしているんです。

ねこし 私、ユーザーです(笑)。「Woburn III」というホームスピーカーを自宅で使っています。デザインが本当によく、ギターアン

ヘッドホンの魅力

教えてくれた人 >>> **ねこし**

無類の音楽好きでオーディオやガジェット機器を中心にレビューするインフルエンサー。



▲Motif II A.N.C.



▲Major IV



▲Middleton



▲Major IV



▲Motif II A.N.C.

プッぽい外観に惹かれて買いました。部屋にかっこよさが加わって、いいアクセントになりました。「Marshall」という強い主張が目を引きますし、大きくて存在感があるのに部屋に馴染んですぐオシャレなんです。友人が遊びにくると「これなに？」とよく聞かれます(笑)。「ギターアンプのブランドが作っているBluetoothスピーカーだよ」と説明すると、多くは「ほしい」ってしていますね。

——ユーザーでしたか！ さすがです。

イヤホンの細部までこだわる 完全ワイヤレスイヤホン

——今号はMarshallユーザーのねこしさんに、Marshallの新作から定番まで、注目作を4機種集めて事前にご体感いただきました。それぞれの印象をお伺いしますが、はじめにノイズキャンセリング対応の完全ワイヤレスイヤホン「Motif II A.N.C.」から使ったインプレッショ

ンを教えてください。

ねこし やはりデザインがずば抜けていいですね。ギターアンプのレザーの風合いなどを見事に表現できていますし、ケースはもちろんですがイヤホン部の方にもこだわっているのがいいですね！ ケースはデザインの余白が多いのでこだわるメーカーも多いですが、カバンにしまってしまう(笑)。身につけるイヤホンにもファッション要素があるのが素晴らしいと思いました。

再生時間はイヤホン単体で6時間と十分ありますし、ケースと組み合わせれば30時間も使えます。そうした使いやすさも魅力ですよ。あとオーディオ的なポイントを上げれば、LC3コーデックにも対応しています。

——実際の音の印象はいかがですか？

ねこし Marshallといえば「歪」。そんな印象を感じますが、それは音が割れているという意味ではありません。細かい音までしっかり再生しますし、歯切れもいいです。音に熱気を感じるくらいメリハリが

あるので、その点が歪み感にも繋がってそうです。バンドサウンドはもちろんですが、音数の多いK-POPなど現代的な楽曲ともよく合いますし、ノイズの多い外でも音楽をノリよく楽しめますので、毎日使うのに最適なイヤホンです。

ノイズキャンセリングは強力すぎるとツーンとした感じがありますが、Motif II A.N.C.にはそんな印象もなくバランスよく効きます。たとえば落ち着いた楽曲を再生しても音楽に没入できます。

——ありがとうございます。ちなみにMotif II A.N.C.のケースは無線充電に対応しているなど機能面も優秀です。さて次はインナーイヤー型の「Minor III」。こちらはカスタムチューニングされた12mmの大口径ドライバーを搭載しているのが特長です。

ねこし ドライバー径が大きいのか、低音再生にまず驚きました。インナーイヤー型は耳に乗せる形状のため、低域はどうしても抜けてしまいます。それがMinor IIIは全然抜けないんです。インナーイヤーで低音にこだわるなんて…。ロックの魂を感じますね(笑)。

一方で、女性目線ですとカナル型の密閉される感じに抵抗がある人も一定数いらっしゃると思います。ですが、インナーイヤー型ってカナル型と比べると選択肢が少ないんです。その点、Minor IIIの存在は大きいです。再生時間も5時間ありますので、長時間快適に使えるのも便利です。

機能もルックスも洗練された ヘッドホンとスピーカー

——では話題をヘッドホンの方に移しましょう。発売から3年以上の時間が経ちました「Major IV」です。いまではすっかりMarshallを代表するモデルになっています。

ねこし いまこんなに見かけるヘッドホンはありませんってくらいバズっているヘッドホンですので(笑)。みんなが選んでいる理由は、実際に手に取るとよくわかります。そもそも質感がよいのもありますし、レザーとメタルのバランスがいいですね。私はヘッドホンには少し無骨さがあってよかった方がおしゃれだと思います。また女性はファッ

Check

レザー調やゴールドのワンポイントに ギターアンプのエッセンスを感じる



Marshallのデザインはギターアンプのエッセンスを盛り込んでいる。ヘッドホンやイヤホン、スピーカーに関わらず要所にレザー調の素材を採用したり、ワンポイントでゴールドをあしらっているのが特長だ。



Marshallユーザーのねこしさん。今回はノイズキャンセリング対応の完全ワイヤレスイヤホン「Motif II A.N.C.」を中心に、売れ筋モデルを試聴していただき、魅力を語っていただいた。

ションにメンズライクなアイテムをプラスするのが流行っていますが、そうしたニーズにぴったりハマったのがMajor IVだと思います。——デザインがいいですね。Major IVって名前の通りに4世代目なのですが、進化するたびに少しずつゴテゴテした要素がなくなり、より洗練されたという印象です。再生時間も80時間ですよ！通勤・通学に使うくらい程度なら1ヶ月くらい使い続けても充電の心配がないのはシンプルにスゴイですね。

ねこし 語りますね(笑)。

——失礼しました！では「Major IV」の印象をお伺いします。

ねこし 音の印象を語る前にもうひとつデザイン面の話があります。先程無骨といいましたが、Major IVのデザインは人間工学に基づいた設計です。耳に乗せるオンイヤータイプなのですが、イヤerpッドの部分がとても優しいので長時間の利用も快適です。

そして音ですが、ヘッドホンでありながらスピーカーで感じるようなパワーのある攻撃的な音ですね。スピーカーといってもライブハウスのPAスピーカーです。人気が出るのもわかりますね。ずっと着けていたくなります(笑)。楽しい音です。

——スピーカーといえば、Marshallはバッテリー内蔵のBluetoothスピーカーもラインアップしています。ご用意したのは「Middleton」という防水仕様のモデルです。

ねこし スペックはIP67ですから防塵・防水性能が高いですね。

——はい。IP67は水に沈められるほど高いレベルなので、たとえばお風呂で使うこともできますよ。

ねこし いいですね！私は女友達との旅行に持っていきたいですね。私が持っているWoburn IIIだとイコライザー機能がつまみになっていて、それはそれでおしゃれでいいのですが、持ち運びを考えるとMiddletonのようにフラットデザインの方がいいです。

またフラットなので気が付きにくいですが、イコライザーはボタンで調整します。このイコライザーの音の変化はとても質がいいので、試聴するときに試してほしいポイントです。また、ブラック&ブラス以外にクリームカラーが選べるので女性にもお薦めしたいです。

音はデフォルトの調整でも小型ボディから振動を感じるほどパワフルな低域を再生します。そのベースの上に高域の繊細さやギターやボーカルが華やかに合わります。非常にリッチなサウンドです。

——最後に今回ジャンルは異なりますが4つのモデルを試していただきました。どれが一番気に入りましたか？

ねこし どれか1つを選ぶなら最新モデルのMotif II A.N.C.ですかね。私がよく聴く音楽ジャンルと音がマッチしていたので、音質で選ぶならこれです。ただ、Marshallはどのモデルでも個性があるので選ぶ楽しさがありますね！ぜひお店で試聴してください。

——本日はありがとうございました。

Recommended Products

ノイキャンを搭載した
完全ワイヤレスの鉄板



12mmドライバーで
迫力のサウンドを!



若い世代に人気!
マーシャルの定番



クアッドドライバー搭載
タフに使えるスピーカー



ノイズキャンセリング完全ワイヤレスイヤホン

Motif II A.N.C.

¥OPEN(直販サイト価格¥29,880/税込) ▶投票 No.003

SPEC ●通信方式: Bluetooth Ver. 5.3 LE ●対応コーデック: SBC、AAC、LC3 ●ドライバー口径: 6mm ●連続再生時間: 約6時間(ANC ON時/ケース込み約30時間) ●質量: 約4.31g(イヤホン片耳)、約47.1g(ケース) ●付属品: イヤホンチップ(S/M/L)、充電ケーブル

歪み感や中域の表現がとても美しく心地よいです。低域はタイトで厚みがあるため、楽曲に立体感をもたしてくれませぬ。どちらかというところ音で、歯切れがよくくっきりしているのでリズム感のよい楽曲が非常に楽しく聴ける印象でした。(ねこし)

完全ワイヤレスイヤホン

Minor II

¥OPEN(直販サイト価格¥18,990/税込) ▶投票 No.004

SPEC ●通信方式: Bluetooth Ver. 5.2 ●対応コーデック: SBC、aptX ●ドライバー口径: 12mm ●連続再生時間: 約5時間(ケース込み約25時間) ●質量: 4g(イヤホン片耳)、約40g(ケース) ●付属品: 充電ケーブル

体で感じるような深い低音が楽しめます。ナチュラルで可愛いデザインに相反した濃密な重たい音が非常にギャップ萌え! あたたかい音色で幅広い楽曲に対応でき、バラードなど聴かせてくる情緒的な楽曲に特に合うと感じます。(ねこし)

Bluetoothヘッドホン

Major IV

¥OPEN(直販サイト¥20,980/税込) ▶投票 No.005

SPEC ●通信方式: Bluetooth Ver. 5.0+BLE ●対応コーデック: SBC ●再生周波数帯域: 20~20,000 Hz ●インピーダンス: 32Ω ●感度: 99dB SPL ●連続再生時間: 約80時間 ●質量: 約165g ●付属品: 3.5mmヘッドホンケーブル(約1.35m)、充電ケーブル

やっぱりヘッドホンでは低音を感じたい! という方にはぜひお薦めしたいヘッドホンです。高域のクッキリ・シャッキリ感はバンドサウンドなどと特に相性がよく、「ライブハウスで聴いた感じ」そのままの攻撃的な音です。ライブ感を求める人には堪らない音質。(ねこし)

Bluetoothスピーカー

Middleton

¥OPEN(直販サイト¥49,980/税込) ▶投票 No.006

SPEC ●通信方式: Bluetooth Ver. 5.1 ●対応コーデック: SBC ●再生周波数帯域: 50~20,000Hz ●形式: パッシブラジエーター型 ●連続再生時間: 約20時間 ●防塵防水性能: IP67 ●外形寸法: 230W×109H×95Dmm ●質量: 約1800g ●付属品: 充電ケーブル、ストラップ

小さく可愛いボディから振動すら感じるほどズーンと深い低域が感じられ、そこに高域の繊細さやボーカルの艶やかさが上手にミックスされた音です。スピーカーの大きさからは想像できないほど深く、そして広いサウンドステージに驚きました。(ねこし)